



太田市国土強靱化 アクションプラン

2025年3月

太田市

目 次

1	アクションプラン策定の趣旨.....	1
2	アクションプランの計画期間.....	1
3	基本目標.....	1
4	事前に備えるべき目標.....	1
5	リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）.....	2
6	施策分野.....	3
7	重要業績指標.....	4
	（1）教育文化.....	4
	（2）福祉健康.....	4
	（3）生活環境.....	5
	（4）産業経済.....	6
	（5）都市基盤.....	7
	（6）健全な行政運営.....	7
	（7）リスクコミュニケーション.....	8
	（8）老朽化対策.....	8
8	太田市強靱化アクションプラン.....	9
	（1）教育文化.....	9
	（2）福祉健康.....	10
	（3）生活環境.....	10
	（4）産業経済.....	12
	（5）都市基盤.....	13
	（6）健全な行政運営.....	14
	（7）リスクコミュニケーション.....	14
	（8）老朽化対策.....	14

1 アクションプラン策定の趣旨

太田市国土強靱化地域計画（以下「市地域計画」という。）の施策を確実にかつ計画的に推進するためには、毎年度、個別の施策の進捗を把握し、進捗管理を行うことが極めて重要となります。このため、各施策の達成度や進捗を把握する代表的な指標において、市地域計画の第3章に基づき、取組内容や目標値を記載したアクションプランを定めます。

このアクションプランを毎年度検証することにより、PDCAサイクルによる施策の進捗管理を行うとともに、必要に応じて、地域防災計画をはじめとした各種計画による施策を追加し、強靱な地域づくりの取組を推進していきます。

2 アクションプランの計画期間

令和4年度を始期とし、国土強靱化基本計画（以下「国の基本計画」という。）や群馬県国土強靱化地域計画（以下「県地域計画」という。）の見直し、社会経済情勢の変化、強靱化に関する施策の進捗状況等を踏まえながら、必要に応じて所要の変更を加えるものとします。

3 基本目標

国の基本計画や県地域計画に基づき、市地域計画において下記の4つを基本目標としました。

- ①人命の保護が最大限図られること
- ②市及び地域社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持されること
- ③市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
- ④迅速な復旧・復興

4 事前に備えるべき目標

4つの基本目標の実現に向け、様々な取組の実施により達成すべき目標として、次の8つの事前に備えるべき目標を設定しました。

- ①直接死を最大限防ぐ
- ②救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する
- ③必要不可欠な行政機能は確保する
- ④必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する
- ⑤経済活動を機能不全に陥らせない
- ⑥ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる
- ⑦制御不能な複合災害・二次災害を発生させない
- ⑧地域社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

5 リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）

8つの「事前に備えるべき目標」を達成するうえで妨げとなる事態として29項目の「リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）」を設定しました。

また、限られた資源で効率的・効果的に本市の強靱化を進めるには、施策の優先順位付けを行い、優先順位の高いものについて重点化しながら進める必要があります。このため、本市における災害特性や社会・経済特性等を踏まえ、影響の大きさ、緊急度、行政の役割などを考慮し、14項目の重点化するリスクシナリオを選定しました。

重点化するリスクシナリオ

事前に備えるべき目標(8)		リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）(29)	
1	直接死を最大限防ぐ	1-1	地震等による建築物等の大規模倒壊や火災による多数の死傷者の発生（二次災害を含む）
		1-2	気候変動の影響により大規模水害が発生し、広域かつ長期的な氾濫・浸水をもたらすことによる多数の死傷者の発生
		1-3	土砂災害等による多数の死傷者の発生のみならず、後年度にわたり地域の脆弱性が高まる事態
		1-4	大雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生
2	救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する	2-1	被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止
		2-2	消防等の被災・エネルギー供給の途絶等による救助・救急活動等の絶対的不足
		2-3	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺
		2-4	被災地における疫病・感染症等の大規模発生
		2-5	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生
3	必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	市の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下
4	必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止
		4-2	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態
		4-3	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態
5	経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断やエネルギー供給の停止等による企業活動等の停滞
		5-2	重要な産業施設の損壊、火災、爆発等
		5-3	食料等の安定供給の停滞
6	ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電気・石油・ガス等のエネルギー供給機能の長期停止
		6-2	上水道等の長期間にわたる供給・機能停止
		6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
		6-4	市外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止
		6-5	防災インフラの長期間にわたる機能不全

事前に備えるべき目標(8)		リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）(29)	
7	制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	7-1	ため池、防災インフラ等の損壊・機能不全や堆積した土砂等の流出による多数の死傷者の発生
		7-2	有害物質の大規模拡散・流出による被害の拡大
		7-3	農地・森林等の被害による国土の荒廃
8	地域社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態
		8-2	復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態
		8-3	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・喪失
		8-4	事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態
		8-5	風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による地域経済等への甚大な影響

6 施策分野

第2次太田市総合計画を基に個別施策分野を設定しました。また、国の基本計画や県地域計画を踏まえて、横断的分野を設定しました。

個別施策分野	横断的分野
①教育文化	⑦リスクコミュニケーション
②福祉健康	⑧老朽化対策
③生活環境	
④産業経済	
⑤都市基盤	
⑥健全な行政運営	

7 重要業績指標

市地域計画で挙げた各施策の進捗を図るため、K P I（重要業績指標）を設定しました。施策分野別にとりまとめ、K P I（重要業績指標）の指標名、現状値と目標値を記載しました。

（１）教育文化

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
安全で安心な学校施設の維持（長寿命化計画における建物の健全度の平均値。健全度の合計／建物数）	64 ポイント (R 1)	64 ポイント -10 ポイント 以内 (R 6)	学校施設管理課 市立太田高校	1－1, 2－5 5－3
体育館の整備	0 % (R 3)	100 % (R 4)	スポーツ施設管理課	1－1
スポーツ施設屋外トイレの洋便化率	54.2 % (R 2)	75 % (R 6)	スポーツ施設管理課	1－1
学校給食施設の改築率	55.26 % (R 1)	80.00 % (R 6)	学校施設管理課	1－1, 2－5 5－3
国指定史跡等の調査・整備の進捗率	61.3 % (R 1)	75.0 % (R 6)	文化財課	8－3
埋蔵文化財の調査体制の構築	実施	継続	文化財課	8－3

（２）福祉健康

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
保育所・幼保連携型認定こども園の耐震化率	86.3 % (R 1)	92.6 % (R 6)	こども課	1－1
保育所・幼保連携型認定こども園のブロック塀の整備率	86.3 % (R 1)	96.3 % (R 6)	こども課	1－1
救急患者受入数	11,738 人 (R 1)	12,000 人 (R 6)	健康づくり課	2－3, 2－4
個別避難計画の作成	未作成 (R 2)	作成 (R 7)	危機管理室 社会支援課	4－3

(3) 生活環境

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
住宅耐震化率	75.9% (R 1)	85.0% (R 6)	建築指導課	1-1
管理不全空家件数	270 件 (R 1)	200 件 (R 6)	まちづくり推進課	1-1
地盤調査着手件数	0 件 (R 3)	1 件 (R 7)	建築指導課	1-1
保全計画に基づく 改修実施施設数	10 施設 (R 2)	21 施設 (R 13)	管財課 関係課	1-1, 3-1
認定道路の整備進捗率	64.0% (R 1)	66.0% (R 6)	道路整備課 道路保全課	1-1, 2-1 2-3, 5-3 6-4
狭あい道路寄附延長	42.0km (R 1)	58.8km (R 6)	建築指導課	1-1
(被災建築物)震前・震後 マニュアル作成	0 % (R 3)	100% (R 6)	建築指導課	1-1
緊急消防援助隊登録車両 更新	1 台 (R 3)	1 台 (R 5)	消防総務課 予防課 警防課 救急課 通信指令課	1-1, 2-2
耐震性防火貯水槽設置	1 基 (R 3)	3 基 (R 6)	消防総務課 予防課 警防課 救急課 通信指令課	1-1, 2-2
防火衣更新進捗率	75.9% (R 3)	100% (R 5)	消防総務課 予防課 警防課 救急課 通信指令課	1-1, 2-2
消防団員数の定員に対する 充足率	79.6% (R 1)	90.0% (R 6)	消防総務課	1-1, 2-2
救命講習受講者数	6,455 人 (R 1)	7,000 人 (R 6)	救急課	1-1, 2-2
各種訓練の実施回数	年4回 (R 2)	年6回 (R 6)	危機管理室	1-1, 1-2 1-3, 3-1 4-1, 4-2 4-3
要配慮者利用施設における 避難確保計画作成率	80.3% (R 3)	100.0% (R 6)	危機管理室	1-1
地区自主防災組織による 防災訓練の実施率	13.3% (R 2)	100.0% (R 6)	危機管理室	1-1, 1-2 1-3, 2-2 2-5, 8-3

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
おおた安全・安心メールの登録件数	28,590 件 (R 2)	35,000 件 (R 6)	危機管理室	1-3
備蓄食料の充足率 (備蓄数 93,000 食)	100% (R 2)	100% (R 6)	危機管理室	2-1
避難拠点の整備	1% (R 3)	100% (R 5)	危機管理室 スポーツ施設管理課	2-1
備蓄飲料水の充足率 (備蓄数 93,000 本 [500ml ペットボトル])	40% (R 2)	100% (R 6)	危機管理室 企画政策課 (群馬東部水道企業団との連携)	2-1
避難所への感染症対策物品の配備	配備 (R 2)	継続 (R 6)	危機管理室	2-4, 2-5
個別避難計画の作成	未作成 (R 2)	作成 (R 7)	危機管理室 社会支援課	4-3
廃棄物の適正処理による 衛生的な水環境を確保	100.0% (R 1)	100.0% (R 6)	下水道課	6-3, 8-1
防災重点ため池耐震化率	22.2% (R 1)	31.8% (R 6)	農村整備課	7-1
陽圧式化学防護服更新着数	1 着 (R 3)	4 着 (R 6)	警防課	7-2
災害ごみ仮置き場面積	900 ㎡ (R 2)	3,650 ㎡ (R 9)	清掃事業課	8-1
災害状況に応じた群馬県への 応援要請体制の構築率	100% (R 2)	100% (R 6)	清掃事業課	8-1

(4) 産業経済

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
空き店舗対策支援事業 利用件数	18 件 (R 1)	35 件 (R 6)	産業政策課	1-1, 8-2
担い手への農地の集積率	57.9% (R 1)	65.0% (R 6)	農業政策課 農村整備課 農業委員会事務局	5-1, 5-3 7-3, 8-2
耕地面積比率の減少割合	1.97 ポイント (R 1)	1.97 ポイント (R 6)	農業政策課 農村整備課	5-3, 7-3
道の駅農畜産物の市内出荷 者の割合	72.6% (R 1)	80.0% (R 6)	農業政策課	5-3
イノシシの捕獲頭数	260 頭 (R 1)	300 頭 (R 6)	農業政策課	7-3
新規工業団地企業立地件数	2 件 (R 1)	30 件 (R 6)	産業政策課	8-2
不具合がなく適正管理されて いる観光施設の割合	92.0% (R 2)	95%以上 (R 6)	観光交流課	8-3

(5) 都市基盤

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
土地区画整理事業の進捗率	23.26% (R1)	27.23% (R6)	市街地整備課	1-1
「経済センサス活動調査」 における浜町地区の 従業員数	1,558人 (R1)	2,000人 (R5末)	まちづくり推進課	1-1
市営住宅の長寿命化の 進捗率	10.5% (R3)	46.7% (R6)	建築住宅課	1-1
市民満足度アンケート 「道路網の整備」の満足度	3.587 (R2)	重要改善項目 からの脱却 (R6)	道路保全課	1-1, 2-1 2-3, 5-3 6-4
市民満足度アンケート 「道路網の整備」の満足度	3.587 (R2)	重要改善項目 からの脱却 (R6)	市街地整備課 道路整備課	1-1, 1-2 1-3, 2-1 2-2, 2-3 3-1, 5-3 6-4
認定道路の整備進捗率	64.0% (R1)	66.0% (R6)	道路整備課 道路保全課	1-1, 2-1 2-3, 5-3 6-4
排水路整備要望の処理率	66.8% (R1)	73.3% (R6)	道路整備課	1-2
汚水処理人口普及率	84.90% (R1)	86.20% (R6)	下水道課	2-4, 6-3

(6) 健全な行政運営

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
A I や R P A の利活用を 導入する業務数	13 業務 (R2)	30 業務 (R6)	情報管理課	3-1
「広報おおた」の購読率	79.2% (R1)	80.0% (R6)	広報課	4-2, 8-5
災害時言語ボランティアの 新規登録者数	5人／年 (R1)	5人／年 (R6)	国際課	4-3, 8-2
地域住民が主体的に 交流できる機会（場所）	128 件 (団体、地域) (R1)	140 件 (団体、地域) (R6)	地域総務課	8-3

(7) リスクコミュニケーション

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
地区自主防災組織による 防災訓練の実施率	13.3% (R 2)	100.0% (R 6)	危機管理室	1-1, 1-2 1-3, 2-2 2-5, 8-3
災害時言語ボランティアの 新規登録者数	5人/年 (R 1)	5人/年 (R 6)	国際課	8-2

(8) 老朽化対策

指標名	現状値	目標値	担当課	リスクシナリオ
市営住宅の長寿命化の 進捗率	10.5% (R 3)	46.7% (R 6)	建築住宅課	1-1
保育所・幼保連携型認定こ ども園の耐震化率	86.3% (R 1)	92.6% (R 6)	こども課	1-1
安全で安心な学校施設の 維持（長寿命化計画におけ る建物の健全度の平均値。 健全度の合計/建物数）	64ポイント (R 1)	64ポイントー 10ポイント以 内 (R 6)	学校施設管理課 市立太田高校	1-1, 2-5
汚水処理人口普及率	84.90% (R 1)	86.20% (R 6)	下水道課	2-4, 6-3

8 太田市強靱化アクションプラン

太田市総合計画や各分野の個別計画との整合を図りつつ、具体的に取り組むべき事業を検討し、施策分野ごとに整理しました。

(1) 教育文化

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
小中学校大規模改造事業 (質的整備) トイレ改修	市内小中学校	20 校	R 7 ~ R 1 0	1,329,750	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校屋外環境整備事業	市内小中学校	10 校	R 7 ~ R 1 0	411,748	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校屋内運動場床 改修事業	市内小中学校	5 校	R 7 ~ R 1 0	116,865	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校防災機能強化事業 (建築非構造部材の耐震化)	市内小中学校	9 校	R 7 ~ R 1 0	365,094	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校長寿命化予防改修事業	市内小中学校	10 校	R 7 ~ R 1 0	1,027,951	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校長寿命化改良事業	市内小中学校	1 校	R 7 ~ R 9	239,101	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校設備機器類法令 適合事業	市内小中学校	15 校	R 7 ~ R 1 0	315,478	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校屋上防水改修事業	市内小中学校	25 校	R 7 ~ R 1 0	884,497	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校照明器具 LED 化事業	市内小中学校	41 校	R 7	463,733	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
特別教室エアコン設置事業	市内小中学校	16 校	R 7 ~ R 9	112,140	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
給食室改築事業	市内小中学校 の給食室	6 校	R 5 ~ R 7	1,563,241	学校施設管理課	5 - 3
市立太田高校施設保全改修事業	市立太田高校	1 校	R 7 ~ R 9	631,972	市立太田高校	1 - 1 2 - 5
旧中島家住宅整備事業	押切町地内	8 棟	R 6 ~ R 7	81,133	文化財課	8 - 3
東照宮本殿ほか 3 棟保存修理 補助事業	世良田町地内	4 棟	R 4 ~ R 8	864,400	文化財課	8 - 3
史跡金山城跡保存活用計画 策定事業	史跡金山城跡	978,707.18 m ² (史跡面積)	R 5 ~ R 8	7,000	文化財課	8 - 3
史跡上野国新田郡家跡 整備事業	史跡上野国新田 郡家跡	27,783.56 m ² (史跡面積)	R 8	14,000	文化財課	8 - 3
史跡天神山古墳・女体山 古墳整備事業	史跡天神山古墳 ・女体山古墳	5,884 m ² (土地買収面積)	R 8	59,251	文化財課	8 - 3
史跡金山城跡ガイダンス 施設改修事業	史跡金山城跡 ガイダンス施設	200 m ²	R 7 ~ R 8	10,958	文化財課	8 - 3
新田文化会館・総合体育館改修 事業	新田文化会館 ・総合体育館	1 館	R 5 ~ R 7	1,107,220	文化課	1 - 1 2 - 5
藪塚本町文化ホール改修事業	藪塚本町文化ホール	1 館	R 8	69,553	文化課	1 - 1
学習文化センター改修事業	学習文化センター	1 棟	R 7	55,102	学習文化課	1 - 1

(2) 福祉健康

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクカテゴリー
個別避難計画策定事業	避難行動要支援者	—	R3～ R7	未定	危機管理室 社会支援課	4-3
避難行動要支援者名簿管理事業	避難行動要支援者	—	毎年度	—	危機管理室 社会支援課 障がい福祉課 長寿あんしん課 介護サービス課	4-3
利根の湯配管等改修工事	利根の湯	—	R7	32,186	長寿あんしん課	1-1
かたくりの里外壁改修工事	かたくりの里	—	R7	20,000	長寿あんしん課	1-1
救急医療対策事業	市内救急医療機関 太田新田歯科医師会	7 機関	毎年度	256,930	健康づくり課	2-3 2-4

(3) 生活環境

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクカテゴリー
要配慮者利用施設の管理者 等の避難確保計画の作成	市内全域（洪水 浸水想定区域内 土砂災害（特別） 警戒区域内）	未定	毎年度	—	危機管理室	1-1
総合防災訓練	市内全域	1 回	R7	未定	危機管理室	1-2
おおた安全・安心メール等 配信業務	市内全域	—	毎年度	1,970	危機管理室	1-3
防災備蓄食料継続配備事業	指定避難所	13,100 食	R7	4,075	危機管理室	2-1
防災備蓄飲料水継続配備事業	指定避難所	500ml ペット ボトル 10,000 本	R7	1,621	危機管理室	2-1
防災備蓄生活物資継続配備事業	備蓄倉庫	14,880 個	R7	2,127	危機管理室	2-1
自主防災組織補助金事業	市内全 15 地区	市内全 15 地区	毎年度	900	危機管理室	4-3
個別避難計画策定事業	避難行動要支援者	—	R3～ R7	未定	危機管理室 社会支援課	4-3
避難行動要支援者名簿管理事業	避難行動要支援者	—	毎年度	—	危機管理室 社会支援課 障がい福祉課 長寿あんしん課 介護サービス課	4-3
災害ごみ仮置き場の整備	クリーンプラザ・ リサイクルプラザ 敷地内	未定	R2～ R9	未定	清掃事業課	8-1
災害状況に応じた群馬県への 応援要請体制構築の確保	群馬県	—	R7～ R10	—	清掃事業課	8-1
木造住宅耐震診断者派遣 ・耐震改修補助事業	昭和 56 年以前の 旧耐震基準の住宅	85.0%	R7～ R10	52,960	建築指導課	1-1
狭あい道整備事業	幅員 4 m 未満の 狭あい道路	74.4 km	R7～ R10	356,690	建築指導課	1-1
空家除却補助事業	市内全域	120 戸 (単年度)	毎年度	60,000	まちづくり推進課	1-1
浄化槽設置整備事業	原則として浄化槽処理 促進区域を対象	1,760 基	R7～ R10	377,940	下水道課	6-3
し尿処理施設の長寿命化事業	第一クリーン センター 第二クリーン センター	2 箇所	R5～ R7	301,092	下水道課	6-3
消防本部・中央消防署庁舎改修 事業（エレベーター更新工事・ 庁舎防水改修工事	消防本部・ 中央消防署	エレベーター 1 基・庁舎 1 棟	R7～ R8	65,000	消防総務課	1-1

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
東部消防署九合分署改修事業	東部消防署 九合分署	空調設備改修 屋根・外壁 改修	R 9～ R 10	84,568	消防総務課	1－1
車庫詰所等整備事業	6-1	約 80 m ² ～ 90 m ²	R 6～ R 8	79,158	消防総務課	1－1
消防ポンプ自動車整備事業	5-2・6-1・ 14-1・14-2	消防団車両 4 台	R 7～ R 8	104,000	消防総務課	1－1
消防車両等整備事業	東部消防署	災害対応特殊 消防ポンプ 自動車 1 台	R 7	59,400	警防課	1－1
	東部消防署 西部消防署	消防ポンプ 自動車 2 台	R 8	119,000	警防課	1－1
	東部消防署	災害対応特殊 化学消防ポン プ自動車Ⅱ型	R 8	93,000	警防課	1－1
消防水利整備事業	強戸・毛里田地区	耐震性防火 貯水槽 2 基	R 7	22,000	警防課	1－1
	木崎・綿打地区	耐震性防火 貯水槽 2 基	R 8	22,000	警防課	1－1
消防隊員用防火衣等更新 整備事業	消防本部	防火衣 36 着	R 7	12,500	警防課	1－1
	消防本部	防火衣 38 着	R 8	14,250	警防課	1－1
消防・救助資機材更新 整備事業	東部消防署	油圧救助器具 1 基	R 7	3,800	警防課	1－1
	消防本部	消防舟艇 1 艇	R 8	2,750	警防課	1－2
応急手当の普及啓発推進事業	消防本部	訓練用 A E D 30 台	R 7	1,650	救急課	1－1 2－2
	消防本部	訓練用 人形 30 体	R 8	未定	救急課	1－1 2－2
救急車両整備事業	東部消防署	高規格救急 自動車 1 台	R 7	47,950	救急課	1－1
	九合分署	災害対応特殊 救急自動車 1 台	R 7	47,950	救急課	1－1
	藪塚分署	災害対応特殊 救急自動車 1 台	R 8	未定	救急課	1－1
消防救急デジタル無線設備及び 高機能消防指令センター更新整 備事業	消防本部・各署所	通信指令台デ ジタル無線指 令端末等	R 7～ R 10	1,293,222	通信指令課	1－1

(4) 産業経済

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクカテゴリー
市有林管理委託事業	金山、新田防風林他	34ha	毎年度	18,560	農業政策課	1-1 5-1 7-3
森林病虫害防除事業	金山、新田防風林他	200 m ²	毎年度	15,824	農業政策課	1-1 5-1 7-3
森林整備業務委託事業	八王子丘陵他	30 本	毎年度	4,224	農業政策課	1-1 5-1
合同防災訓練の実施	道の駅おおた	1 回	毎年度	—	農業政策課	2-1
農業次世代人材投資事業	市内全域	3 件	毎年度	3,000	農業政策課	5-3
経営開始資金事業	市内全域	5 件	毎年度	6,750	農業政策課	5-3
大型農業機械導入支援事業	市内全域	10 件	毎年度	100,000	農業政策課	5-3
農業機械購入助成事業	市内全域	10 件	毎年度	10,000	農業政策課	5-3
「野菜王国・ぐんま」強化総合 対策事業	市内農業団体他	2 団体等	毎年度	48,085	農業政策課	5-3
有害鳥獣駆除委託事業	市内全域	—	毎年度	11,913	農業政策課	7-3
森林獣害対策委託事業	金山他	24ha	毎年度	12,837	農業政策課	7-3
獣害対策設備設置支援補助 事業	市内全域	—	毎年度	700	農業政策課	7-3
石田川排水機場更新事業	石田川排水機場	一式	R3~ R9	682,000	農村整備課	1-2 5-1 6-5
上堀口排水機場更新事業	上堀口排水機場	一式	R3~ R9	360,000	農村整備課	1-2 5-1 6-5
ほ場整備事業	尾島東部	一式	R5~ R12	1,700,000	農村整備課	5-3 7-3 8-2
防災重点ため池等緊急整備 事業	14 箇所	一式	R4~ R16	1,190,000	農村整備課	7-1

(5) 都市基盤

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクハザ
地籍調査の実施	市内全域	104.80 km ²	毎年度	未定	農村整備課	8-3 8-4
国土調査法第19条第5項 指定申請	市内全域	未定	未定	未定	農村整備課	8-3 8-4
太田駅周辺土地区画整理事業	東本町、本町、浜町 飯田町、新島町	31.0ha	R7~ R10	1,067,900	市街地整備課	1-1
東矢島土地区画整理事業	東矢島町、南矢島町 西矢島町、高林寿町	79.9ha	R7~ R10	753,000	市街地整備課	1-1
宝泉南部土地区画整理事業	中根町、下田島町	42.6ha	R7~ R10	720,000	市街地整備課	1-1
尾島東部土地区画整理事業	阿久津町、岩松町、 尾島町、堀口町、す ずかけ町	45.9ha	R7~ R10	480,000	市街地整備課	1-1
一般市道新設改良工事	市内全域	要望により 実施	毎年度	493,000	道路整備課	1-1
太田西部幹線道路整備事業	脇屋町 他	1,700m	R3~ R10	941,000	道路整備課	1-1
太田東部幹線道路整備事業	石原町 他	1,620m	R7~ R19	2,262,000	道路整備課	1-1
幹線道路整備事業 (2級62号線)	粕川町地内	340m	R7~ R8	319,000	道路整備課	1-1
幹線道路整備事業 (1級20号線)	飯田町 他	1,150m	R5~ R10	740,000	道路整備課	1-1
幹線道路整備事業 (1級25号線)	飯田町	290m	R7~ R8	555,000	道路整備課	1-1
排水対策事業(沢野地区南部 内水対策事業)	牛沢町 他	133.9ha (洪水被害面積)	R4~ R8	1,000,000	道路整備課	1-2
幹線水路整備事業(由良幹線 排水路整備事業 第2工区)	由良町地内	620m	R7~ R11	477,000	道路整備課	1-2
西新町東新町地区排水対策 事業	西新町・東新町	要望により 実施	毎年度	20,000	道路整備課	1-2
道路メンテナンス事業(橋梁)	市内全域	点検766橋 修繕27橋	R7~ R11	600,000	道路保全課	1-1 2-1 2-3 5-1 5-3 6-4
幹線道路舗装補修事業	市内全域	18km	R7~ R12	1,450,000	道路保全課	1-1 2-1 2-3 5-1 5-3 6-4
一般市道舗装事業	市内全域	要望により 実施	毎年度	329,380	道路保全課	1-1 2-1 2-3 5-1 5-3 6-4
交通安全対策事業	市内全域	要望により 実施	毎年度	131,000	道路保全課	1-1 2-1 2-3 5-1 5-3 6-4
道路・排水路維持整備事業	市内全域	5.0km	毎年度	28,000	道路保全課	1-2

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
市営住宅ストック総合改善事業（外壁・屋上防水改修事業、給水管改修事業）	市内公営住宅	264 棟	R7～ R10	1,203,568	建築住宅課	1－1
公共下水道管渠整備事業	公共下水道の 事業認可区域内	47.0ha	R7～ R9	1,458,000	下水道課	6－3
公共下水道管路施設ストック マネジメント事業	公共下水道の 事業認可区域内	管渠 1,600 m マンホール蓋 1,300 箇所	R7～ R11	700,000	下水道課	6－3
公園トイレ改修事業	市内全域	トイレ改修工 事（建替・改 修）41 基	R7～ R9	91,000	花と緑の課	1－1
備前島公園拡張事業	備前島町他	一式	R7～ R9	70,400	花と緑の課	1－1 2－5
金山遊歩道等整備事業	金山町他	一式	R7～ R10	143,000	花と緑の課	1－1

（６）健全な行政運営

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
災害時言語ボランティア登録	市内全域	60 人	毎年度	20	国際課	8－2
デジタル化推進事業	市内全域	—	R7～ R10	61,180	情報管理課	3－1
広報紙配信アプリ「マチイロ」	市内全域	—	毎年度	—	広報課	4－2 8－5
公式ホームページ	市内全域	—	毎年度	3,305	広報課	4－2 8－5
X（旧ツイッター）	市内全域	—	毎年度	—	広報課	4－2 8－5
LINE	市内全域	—	毎年度	—	広報課	4－2 8－5
コミュニティFM広報番組制作 放送業務委託事業	市内全域	—	毎年度	21,611	広報課	4－2 8－5
群馬テレビデータ放送情報配信 業務委託事業	市内全域	—	毎年度	924	広報課	4－2 8－5
1%まちづくり事業	市内全域	140 件	毎年度	61,000	地域総務課	8－3

（７）リスクコミュニケーション

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
災害時言語ボランティア登録	市内全域	60 人	毎年度	20	国際課	8－2

（８）老朽化対策

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
小中学校大規模改造事業 （質的整備）トイレ改修	市内小中学校	20 校	R7～ R10	1,329,750	学校施設管理課	1－1 2－5
小中学校屋外環境整備事業	市内小中学校	10 校	R7～ R10	411,748	学校施設管理課	1－1 2－5
小中学校屋内運動場床 改修事業	市内小中学校	5 校	R7～ R10	116,865	学校施設管理課	1－1 2－5
小中学校防災機能強化事業 （建築非構造部材の耐震化）	市内小中学校	9 校	R7～ R10	365,094	学校施設管理課	1－1 2－5

事業名	箇所	数量	期間 (年度)	総事業費 (千円)	担当課	対応する リスクナリ
小中学校長寿命化予防改修事業	市内小中学校	10 校	R 7 ~ R 1 0	1,027,951	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校長寿命化改良事業	市内小中学校	1 校	R 7 ~ R 9	239,101	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校設備機器類法令 適合事業	市内小中学校	15 校	R 7 ~ R 1 0	315,478	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校屋上防水改修事業	市内小中学校	25 校	R 7 ~ R 1 0	884,497	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
小中学校照明器具 LED 化事業	市内小中学校	41 校	R 7	463,733	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
特別教室エアコン設置事業	市内小中学校	16 校	R 7 ~ R 9	112,140	学校施設管理課	1 - 1 2 - 5
給食室改築事業	市内小中学校 の給食室	6 校	R 5 ~ R 7	1,563,241	学校施設管理課	5 - 3
市立太田高校施設保全改修事業	市立太田高校	1 校	R 7 ~ R 9	631,972	市立太田高校	1 - 1 2 - 5
市営住宅ストック総合改善 事業（外壁・屋上防水改修 事業、給水管改修事業）	市内公営住宅	264 棟	R 7 ~ R 1 0	1,203,568	建築住宅課	1 - 1
公共下水道管路施設ストック マネジメント事業	公共下水道の 事業認可区域内	管渠 1,600 m マンホール蓋 1,300 箇所	R 7 ~ R 1 1	700,000	下水道課	6 - 3

太田市国土強靱化 アクションプラン

2025年3月作成

発行・編集 太田市 総務部 危機管理室

太田市浜町2番35号

0276-47-1111（代表）
